

24 歴史的風致維持向上計画の推進について

【提案・要望先】

国土交通省・文部科学省

～提案・要望事項～

○歴史文化資源を活かした豊かで活力ある地域づくりに向けて、堺環濠都市北部地区の歴史まちづくりに必要な財源を継続的に確保すること。

【現状と課題】

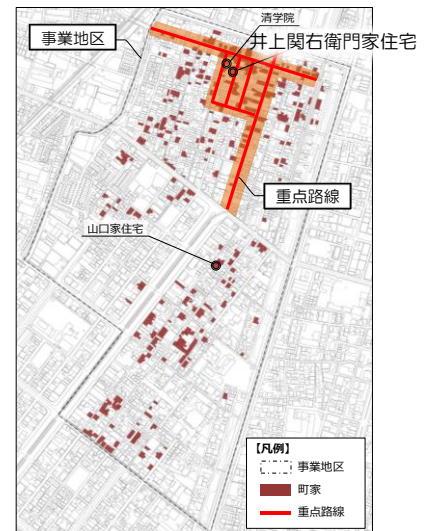
- 堺市歴史的風致維持向上計画(平成25年11月認定)に堺環濠都市北部地区における歴史まちづくりの取組みを位置付け。
- 平成27年度(2015年度)から重点路線沿道を中心に12件の町家修景を実施。
- 町家建築として全国でも最古の部類に属し、江戸時代の鉄砲鍛冶屋敷の面影を残す唯一の貴重な建築物である井上関右衛門家住宅について、平成29年度(2017年度)に用地等を取得するとともに、これを歴史的風致形成建造物に指定。
- 今後、町家修景に合わせて道路の美装化のほか、無電柱化についても検討をおこなうとともに、歴史的風致形成建造物の活用に向けて着実に整備を進める必要がある。

◆今後の取組み予定



井上関右衛門家住宅(歴史的風致形成建造物)

内容	西暦	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
井上家住宅 保存整備	補償交渉							
	土地取得等							
町家修景等	町家修景 12件 (H27~H29)							
			継続的に町家修景を推進 道路の美装化等の検討、実施					
								公開・活用 (数蔵ミュージアム)



堺環濠都市北部地区

◆国庫補助内示率及び事業費、国庫補助額(街なみ環境整備事業)

	2018年度	2019年度(見込額)	2019年度から2022年度までの事業費(見込額)
事業費	59,750千円	154,300千円	644,700千円
国庫補助額 (要望額)	10,221千円 (21,750千円)	74,600千円	312,300千円

事業進捗に応じた国庫補助金を確保することにより、町家修景等の周辺整備を図るとともに、歴史的風致維持向上計画の期間内(2022年度)に井上関右衛門家住宅の保存修理を完了させる。

地域に残る歴史文化資源の保存や町家修景等によって歴史的なまちなみを再生し、こうした資源を活用することで、新たな魅力と賑わいを創出し、豊かで活力ある地域をめざす!

【本件に関する連絡先】

建築都市局 都市景観室長 山下 昌也 (TEL:072-228-7432)
文化観光局 文化財課長 鹿野 吉則 (TEL:072-228-7198)